

令和元年度 第6回 香美市上下水道審議会 議事録要約

日 時 令和2年2月26日(水) 14:00～

場 所 香美市役所 北庁舎 2F 会議室

出席者(委員) 7名 欠席委員 2名

事務局 只今より、令和元年度第6回香美市上下水道審議会を始める。
それでは環境上下水道課庶務班長よりご挨拶申し上げます。

事務局 (開会挨拶)
本来だと課長が挨拶しないといけないところだが、議会の打合わせに出席しているため代わりに挨拶させていただく。会も重ねて答申案も煮詰まってきた。最終的な答申を今回いただきたいと思っているので忌憚のない意見を願います。答申については会長にはご足労をおかけするが市長のほうに挙げたいと思っているのでよろしく願います。

事務局 (資料の説明)

会長 本日、答申を仕上げるということでご協力をよろしく願います。答申案について意見があれば、簡潔にご発言を願います。

事務局 前回の意見を元に答申案を書き直している。また、住民向けの広報案も作成している。

会長 市民に分かってもらえる内容かどうか。確認を願います。

事務局 30%を分かりやすく30円に変えたこととホームページ上で料金計算できるものを公開する事を付け足している。

会長 市民が見て分かりにくい言葉もあるが、これ以上変えたら分からないようになる。

事務局 専門的な言葉は分かりにくいものがある。送水管といってもどのようなものか

分からないこともある。料金値上げを今までしていなかったことも付け加えている。

委員 見出しの「どういう料金改定が望ましいですか」を「どういう事業と料金改定が必要ですか」に変更しているが、少し意味が伝わりにくいのではないか。

事務局 「審議会で出された意見」に変更させていただく。

委員 水道料金の改定の年数の書き方が9年間で改定するように受け取れる。

事務局 修正する。

委員 住民が納得するかしらないか。料金改定の必要性はこれでよく分かると思う。もうひとつ大事なことは、必要なことは分かるが、ちゃんとやってくれ、一生懸命やってくれよというところ。住民へ向けても一生懸命取り組む健全経営に努めますということを追加してはどうか。

事務局 住民向けの広報案へ追加する。

事務局 特定環境保全公共下水道事業の地域が一部抜けているので修正する。

委員 広報案のレイアウトはこれでいくのか。

事務局 広報担当により修正がかかるので変更はある。もう少し見やすいものにはなる。

委員 見出しなどは大きく見やすくなるということか。

事務局 そのとおりである。

委員 10年間で上がるということを近所の会合で説明してもなかなか納得してくれない。説明が難しい。書いている通り、施設が老朽化し、パイプをやりかえるとすれば大変なお金が必要になる。これだけ上げていかないと足らなくなる。

委員 香北だが、川の向側から水を取っているので地震が来て水が来なくなった時のために美良布側に貯水タンクを設置してくれるなら料金が上がっても構わないという意見はあった。

会長 香北や物部に地震対策は難しいのではないかと。

事務局 予算がつき次第ということになるが、すべて一般会計繰入金となってしまう。

会長 答申案について、特に話してきた内容と違うところがあれば、言ってほしい。
これで市長に答申をするため。

(答申案の文言修正の協議)

会長 これで意見がないようなら市長に提出するのでよろしくをお願いします。